

令和6年度

決算をお知らせします

問 仙北市財政課 ☎ 43-1113

実質収支額は
6億2,353万円の黒字

実質单年度収支額は
1億6,614万3千円の黒字
(前年度比+8億4,440万8千円)

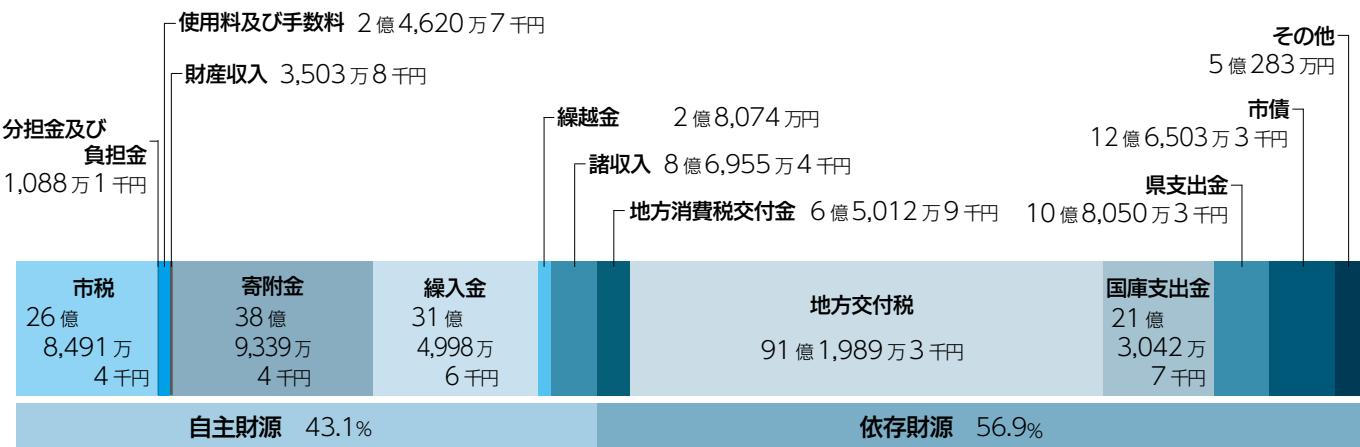
令和6年度一般会計の決算額は、歳入総額259億1,952万9千円、歳出総額252億4,426万4千円、歳入歳出の差引が6億7,526万5千円です。

これから次年度に繰り越した事業の財源5,173万5千円を差し引き、6億2,353万円の黒字となりました。

しかし、実質収支から基金の取崩額を控除した実質单年度収支では、ふるさと仙北応援基金からの繰入金により前年度よりも大きく黒字となりましたが、更なる歳出削減と財源の確保の取り組みが必要です。

	歳入総額	歳出総額	差引額	繰越財源	実質収支額
6年度	259億1,952万9千円	252億4,426万4千円	6億7,526万5千円	5,173万5千円	6億2,353万円
5年度	240億6,069万4千円	235億7,914万5千円	4億8,154万9千円	7,993万2千円	4億161万7千円
増減額	18億5,883万5千円	16億6,511万9千円	1億9,371万6千円	▲2,819万7千円	2億2,191万3千円

一般会計／歳入 総額 259億1,952万9千円

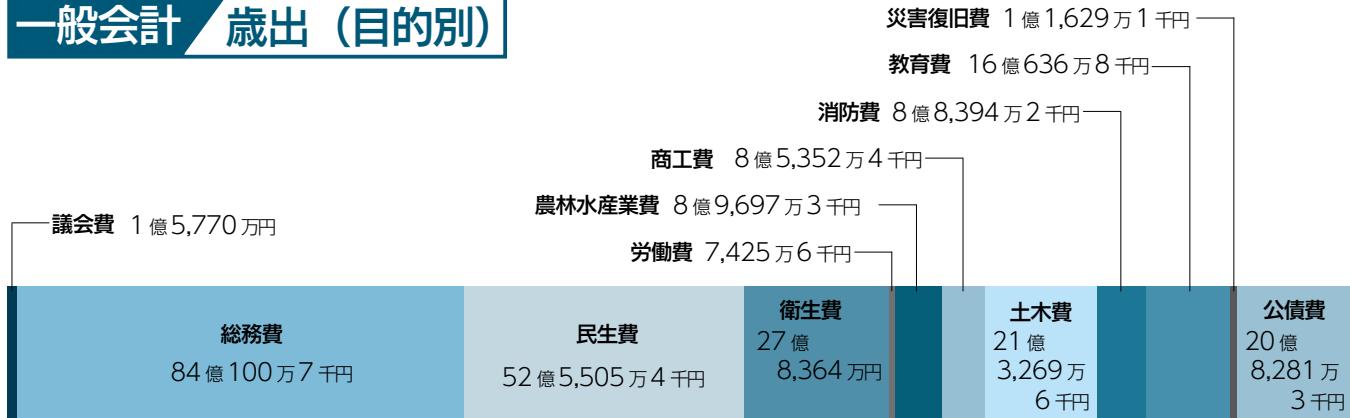


用語解説

市税 市民税や固定資産税など
分担金及び負担金 老人保護措置徵収金など
使用料及び手数料 施設使用料や戸籍等の証明書交付手数料など
財産収入 廉金利子や市所有物の売却収入など
寄附金 寄附でいただいたお金

繰入金 ほかの会計から繰り入れしたお金
繰越金 前年度残ったお金
諸収入 貸付金の元利収入など
地方消費税交付金 消費税から一定の基準で地方に交付されるお金
地方交付税 地域間の財政力格差を調整するために国から交付されるお金

国庫支出金 特定の事業に対し、国から交付される補助金など
県支出金 特定の事業に対し、県から交付される補助金など
市債 大きな事業を行うために借り入れるお金
その他 地方譲与税、各種交付金など



仙北市の財政指標

令和6年度普通会計決算統計から

▶ 基金現在高 43億4,734万3千円

財源不足への備えや、地域振興などの特定目的に活用するための積立金の現在高。

(前年度比+8億2,161万6千円)

▶ 地方債現在高 208億8,609万2千円

道路、河川、学校などの施設整備のために借り入れた地方債（長期借入金）の現在高。

(前年度比▲7億6,533万1千円)

▶ 財政力指数 0.27

財政力を表す指標で、「標準的な行政を行うために必要な財源に対する市税などの自主財源の割合」の過去3か年の平均値。「1」に近いほど財源に余裕があり、地方交付税や補助金などへの依存度が高いほど低い数値になります。

仙北市は市税の割合が歳入の10.4%で、県内の多くの市町村と同様、地方交付税への依存度（35.8%）が高くなっています。

▶ 経常収支比率 97.4%

財政構造の弾力性を表す指標で、市税や地方交付税など（一般財源）を人件費や扶助費、公債費など（経常的経費）にどのくらい割り当てられているかを表す指標。この比率が高いほど、財政は硬直化していることになります。

仙北市は昨年度（101.8%）と比較し4.4%下回っていますが、引き続き事業の効率的な実施や見直しを図り、財政の健全化に努めます。

▶ 実質公債費比率 8.9%

標準的な行政サービスを行うための財政規模（標準財政規模）に対する市の借金返済金（公債費※地方債の元利償還金、下水道や病院などの元利償還金に対する負担金、繰出金なども含む）の割合。この比率が高いほど、財政の硬直性が高く、18%未満が望ましいとされ、25%を超える団体は地方債の一部が制限されます。

仙北市は、昨年度（8.6%）と比較し0.3%上回りましたが、普通交付税の追加交付を受けた令和3年度（8.1%）が実質公債比率の算定期間から除かれたためです。

令和7年3月31日現在の人口22,621人で計算

人口1人当たりに換算すると…。

合計1,115,966円

内訳は…。

議会費	市議会運営のためのお金	6,971円	商工費	観光や商工業の振興のためのお金	37,731円
総務費	行政運営のためのお金	371,381円	土木費	道路や公園の整備などまちづくりのためのお金	94,279円
民生費	子どもやお年寄り、体の不自由な方などの福祉のためのお金	232,309円	消防費	火災・自然災害などの防災活動のためのお金	39,076円
衛生費	ごみ処理や市民の健康のためのお金	123,056円	教育費	学校などの整備や教育振興のためのお金	71,012円
労働費	働く機会の確保や労働環境を改善するためのお金	3,283円	災害復旧費	災害復旧のためのお金	5,141円
農林水産業費	農林水産業の振興と育成のためのお金	39,652円	公債費	市の借入金の返済のためのお金	92,075円

公営企業会計／収入・支出

会計名	区分	収入	支出	差引
病院事業	収益的収支	43億370万2千円	51億1,331万8千円	▲8億961万6千円
	資本的収支	3億1,951万円	5億1,248万1千円	
温泉事業	収益的収支	5,396万8千円	5,707万6千円	▲310万8千円
	資本的収支	2,995万7千円	3,002万8千円	
水道事業	収益的収支	4億7,264万5千円	5億9,829万4千円	▲1億2,564万9千円
	資本的収支	6億3,156万6千円	8億9,299万6千円	
下水道事業	収益的収支	8億5,723万1千円	8億5,337万円	386万1千円
	資本的収支	4億491万7千円	5億7,245万7千円	

※収益的収支については、消費税及び地方消費税を除く（損益計算書から）。

用語解説

収益的収支とは…

地方公営企業の経常的企業活動に伴い、年度内に発生すると見込まれる全ての収益とそれに対応する全ての費用のことです。したがって、減価償却費のように現金支出を伴わない支出についても費用に含まれます。

資本的収支とは…

効果が次期以上におよび将来の収益に対応する支出とその財源となる収入のことです。施設の整備や企業債の償還元金などの支出、これに要する資金としての企業債収入なども資本的収支に含まれます。

特別会計 / 歳入・歳出

会計名	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引額 (C) (A-B)	繰越事業費 繰越財源 (D)	実質収支額 (C-D)
集中管理	41億2,685万1千円	41億2,685万1千円	0円	0円	0円
国民健康保険 (事業勘定)	26億3,966万7千円	25億7,284万6千円	6,682万1千円	0円	6,682万1千円
国民健康保険 (神代診療施設勘定)	7,310万円	7,304万4千円	5万6千円	0円	5万6千円
後期高齢者医療	3億8,674万1千円	3億8,658万1千円	16万円	0円	16万円
介護保険	4億6,877万9千円	4億6,863万7千円	14万2千円	0円	14万2千円
生保内財産区	9,301万6千円	6,607万5千円	2,694万1千円	0円	2,694万1千円
田沢財産区	3,355万6千円	2,630万8千円	724万8千円	0円	724万8千円
雲沢財産区	685万4千円	640万7千円	44万7千円	0円	44万7千円

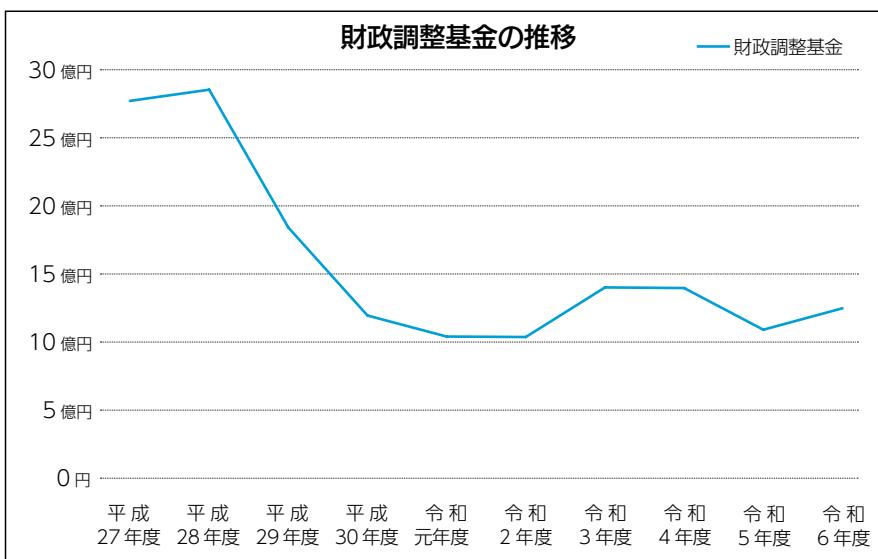
財政調整基金 / の推移

用語解説

財政調整基金とは…

自治体における年度間の財源の不均衡を調整するための積立金です。

年度	財政調整基金
平成 27 年度	26億3,314万2千円
平成 28 年度	27億873万1千円
平成 29 年度	17億7,652万5千円
平成 30 年度	11億8,130万2千円
令和 元 年度	10億3,907万8千円
令和 2 年度	10億3,598万円
令和 3 年度	13億7,143万2千円
令和 4 年度	13億6,719万9千円
令和 5 年度	10億8,531万1千円
令和 6 年度	12億3,037万6千円



財政調整基金は、平成 28 年度から平成 30 年度にかけて普通交付税の減少などに伴う財源不足により大幅に減少しています。その後、ふるさと仙北応援基金（ふるさと納税）などにより財源が確保されていますが、令和 6 年度については、普通交付税および特別交付税の増額、病院事業会計補助金が前年度比で減額となったことなどにより、令和 5 年度末残高から約 1 億 4,500 万円増加しています。

仙北市では、財政調整基金繰入金やふるさと納税に頼った予算編成となっており、ふるさと納税制度などの今後の動向によっては、維持できなくなる可能性があります。

→ 仙北市の標準財政規模 令和 6 年度：116 億 1,156 万 8 千円

決算は仙北市ホームページからもご覧いただけます

(<https://www.city.semboku.akita.jp/government/information/kessanjyogyo.html>)

